

# 衆議院国土交通委員会ニュース

平成 30.6.12 第 196 回国会第 20 号

6 月 12 日（火）、第 20 回の委員会が開かれました。

## 1 国土交通行政の基本施策に関する件

- ・石井国土交通大臣から発言がありました。
- ・石井国土交通大臣、秋本国土交通大臣政務官、政府参考人及び会計検査院当局に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 三谷英弘君（自民）

- ・森友学園問題に関する調査報告書を踏まえ、大臣として今後の対応をどのように考えているのか伺いたい。
  - ・再生可能エネルギーを普及させるため、今国会において「海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律案」の成立が必要であると考え、本法案成立時期にかかわらず必要な準備を行っておく必要があるのではないか。
  - ・自動車安全特別会計の自動車事故対策勘定から一般会計へ繰り入れられたままとなっている 5,620 億円を自動車事故対策勘定へ繰戻し、被害者救済・事故防止に使うべきであると考えが見解を伺いたい。
- ・財務省の「森友学園案件に係る決裁文書の改ざん等に関する調査報告書」（平成 30 年 6 月 4 日）にある、平成 29 年 4 月下旬に行われた財務省理財局職員が国土交通省本省に出向き決裁文書の差し替えを行ったこと並びに、同年 5 月上旬の理財局からの問い合わせ内容から、国土交通省は財務省による決裁文書の改ざんの事実を知り得たのではないかと考えるがいかがか。
  - ・大阪府との応接記録には、安倍晋三記念小学校設立についての記載があるが、この時に安倍総理と籠池理事長との間に何らかの関係があることが推測できたのではないか。

### 川内博史君（立憲）

- ・学校法人森友学園に対する国有地売却問題に関する会計検査において、財務省が資料を故意に提出しなかったことは会計検査院法第 26 条違反であり、刑法第 233 条の偽計業務妨害罪として告発することを検討すべきと考えるが、会計検査院の見解を伺いたい。
- ・森友学園問題に関し、財務省及び国土交通省の職員が大阪地検特捜部から背任等について嫌疑不十分とされたことから、ごみ撤去費用の見積が適正であったという見解を維持しているのか両省の認識を伺いたい。
- ・平成 29 年 2 月 22 日の総理指示に基づく財務省及び国土交通省の官房長官との協議について、両省はその内容について文書を作成しているのか確認したい。

### 今井雅人君（国民）

- ・学校法人加計学園の問題に関し、平成 27 年 8 月に当時の地方創生推進室次長が今治市に出張した際に、加計学園側からの車の提供が推認されること、また、食事の提供を受けたかの事実関係について、調査の状況はどのようになっているか。また、調査結果は今国会中に提出されるのか。

### もとむら賢太郎君（無会）

- ・首都圏の大雪対策に関し、直轄国道においてはどのような除雪を行っているのか。また、相模原市内の国道 20 号において、除雪した雪はどのように処理されているのか。

### 宮本岳志君（共産）

- ・理財局と森友学園との売買契約において、平成 28 年 6 月 20 日で事案終了とし、応接記録の廃棄を判断した者及び判断の時期並びにそれが平成 29 年 2 月 22 日の官房長官との協議で行われたものではないか財務省に確認したい。
- ・本年 3 月 12 日に財務省が文書の改ざんを認めたにもかかわらず、3 月 30 日にも改ざんした応接記録を提出した理由を伺いたい。
- ・財務省職員による国土交通省の決裁文書の差し替えが行われた際の国土交通省の認識、国土交通省の対応は妥当であったのか、また文書の改ざんに関し財務省との事前の示し合わせの有無について確認したい。

### 井上英孝君（維新）

- ・平成 28 年の踏切道改良促進法改正による改良すべき踏切道の指定状況及び今後の見通しについて伺いたい。

・踏切の安全対策に向けた大臣の決意を伺いたい。

## 2 建築基準法の一部を改正する法律案（内閣提出第 44 号）（参議院送付）

・石井国土交通大臣から提案理由の説明を聴取しました。